

(3) 14 m のテープと 20 m のテープがあります。

こはるさんたちは、14 m は 20 m の何倍かについて考えています。



こはる

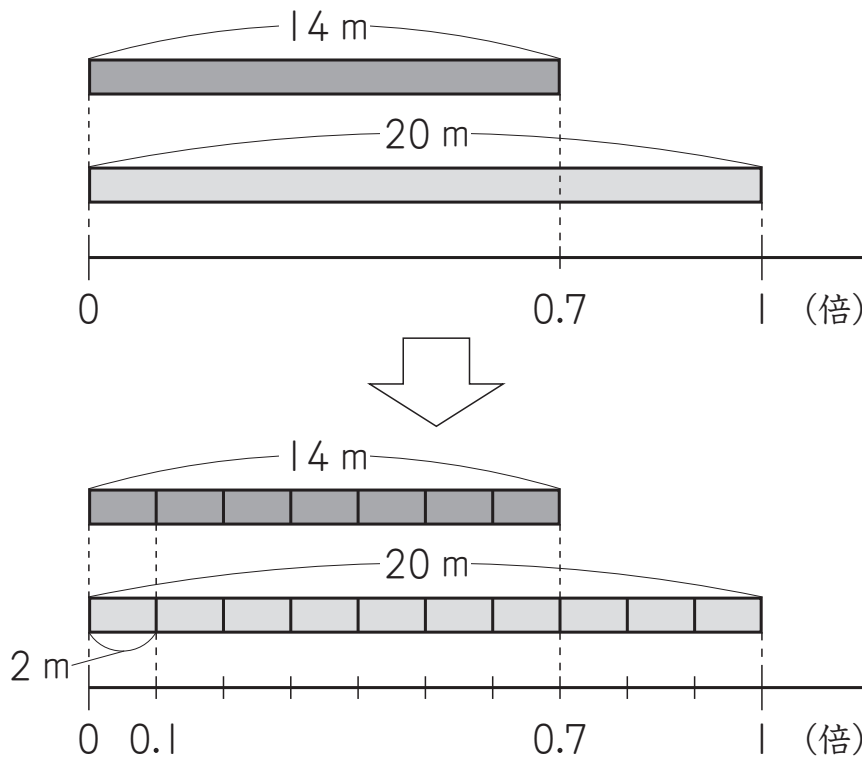
14 ÷ 20 = 0.7 で、0.7 倍です。0.7 倍というのは、20 m を 1 としたとき、14 m が 0.7 にあたることを表していましたね。



れんと

20 m を 1 としたとき、14 m が本当に 0.7 にあたるのかな。

れんとさんの話を聞いて、ゆうまさんは、20 m を 1 としたときに 14 m が 0.7 にあたるわけについて、20 m を 10 等分した 1 つ分の長さが 0.1 にあたることをもとにして考え、下のように図をかいて説明しました。



**【ゆうまさんの説明】**



ゆうま

20 m を 1 としたとき、0.1 にあたる長さは 2 m です。  
14 m は、2 m の 7 つ分になるので、20 m を 1 としたときの 0.7 にあたります。

12 m のテープと 30 m のテープもあります。

たくみさんたちは、12 m は 30 m の何倍かについて考えています。



たくみ

$12 \div 30 = 0.4$  で、0.4 倍です。



さくら

30 m を 1 としたとき、12 m が本当に 0.4 にあたるのかな。

30 m を 1 としたときに 12 m が 0.4 にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように、**0.1 にあたる長さ**がわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図を使って考えてもかまいません。

